

茨戸川

発行
石狩翔陽高校
生徒会執行部
2025年6月18日
第5号

全道壮行会で激励

6月5日に、全道大会へ出場する選手へ向けた「全道壮行会」が実施された。吹奏楽局の演奏で入場し、生徒会執行部による応援団ダンス部によるダンス披露などを通して会場は盛り上がった。全道大会へ出場する選手には、自分の力を出し切って、良い結果を残すことが期待される。



本紙では、各部の宣誓を以下、掲載する。また、前回より地区大会を経て全道大会へ出場する選手へのインタビューを行っている。

【野球部】

日々の努力を存分に発揮します。応援よろしく願います。

【ボート部】

練習の成果を発揮して、全国大会へ行きたいです。応援よろしく願います。

【陸上部】

それぞれが自己ベストを出せるように頑張ります。応援よろしく願います。

【柔道部】

少ない人数だけど、少しでも爪痕を残せるように頑張ります。

【少林寺拳法(個人)】

全国大会へ行けるように頑張ります。よろしく願います。

卓球1年全道へ

卓球部1年齋藤陽さんは個人戦で全道大会に出場する。

地区大会でのプレーを振り返ってみたいと思いますか。

「全道大会へ出場できたので、い

柔道個人戦で全道へ

柔道部3年畠山真誠さんは個人戦で全道大会に出場する。

地区大会でのプレーを振り返ってどう思いますか。

「組み合わせが良かったこともあるが、勝ててうれしかったです。強い選手との試合では、相手の技についていってしまい負けてしま

いました。次はしっかり考えた動きをしていきたいです」

全道大会への出場が決まって一番最初に思ったことは何ですか。

「大学でも柔道は続ける予定ですが、高校では最後の大会なので、あと1ヶ月柔道ができる喜びを感じました」

柔道の魅力は何ですか。

「一つ一つの技がきれいなところ。きれいに技が決まると力を入れなくても相手を投げることができます。強い選手の技は美しく、自分もできるようになればと思います」

全道大会へ向けた意気込みをお願いします。

「最後の大会なので1回でも2回でも多く勝ちたいです」

読者に向けて一言、お願いします。

「高校生だけではなく日本全体の柔道人口が減っているので、大人になってからでも柔道に興味を持ってもらえるとうれしいです」



いプレーだったのではないかなと思います。ただ、100点満点中100点とまではいかず、80点くらいだったので残りの20点分を全道大会までに出せるように頑張りたいと思います」

「全道大会の上位に行ったことはなかったのですが、何回か勝てるような選手になりたいと思います」
翔陽の卓球部はどうですか。
「先輩後輩関係なく仲が良いです。みんなが言いたいことを言えて、先生も優しく温かく、雰囲気もいいです」
卓球の魅力は何ですか。

「個人競技ですが、他の人のプレーを見てアドバイスをし合ったりして、みんなで高め合って自分が強くなるのを実感できるところが魅力だと思います」
全道大会へ向けた意気込みをお願いします。
「勝つのはもちろんですが、自分よりも上手い人のプレーを見て吸収できるものは吸収していきたいです」
読者に向けて一言お願いします。
「部活をしている人、していない人、色々あると思いますが、自分がやりたいことを突き詰めてやるには、頑張らなくてはいけないです。しかしやった先には、楽しさだったり、面白さがあるので、努力することを大切にしたいです」